

レギュラトリーサイエンス エキスパート研修会 専門コース(第200回)

本気でやる！医療現場とのリスク・コミュニケーション —病院薬局・調剤薬局が製薬企業に期待すること—

主催 一般財団法人 医薬品医療機器レギュラトリーサイエンス財団

【講演内容】

- 13:00～13:05 開会挨拶 寺尾 允男(医薬品医療機器レギュラトリーサイエンス財団会長)
- 13:05～14:00 プレアボイド、ヒヤリ・ハット情報から見たリスク・コミュニケーションの現状(質疑応答を含む)
島田 光明(日本薬剤師会常務理事、株式会社ファーコス代表取締役社長)
- 14:00～14:55 調剤支援システムを活用した保険薬局のリスク・コミュニケーションの事例と課題(質疑応答を含む)
金指 伴哉(薬樹株式会社情報本部本部長、薬樹健ナビ株式会社代表取締役、株式会社プレサスキューブ取締役)
- 14:55～15:10 休 憩
- 15:10～16:00 がん領域におけるリスク・コミュニケーションの実際と課題(質疑応答を含む)
濱 敏弘(がん研有明病院院長補佐 薬剤部長)
- 16:00～16:10 休 憩
- 16:10～17:00 大学病院内のリスク・コミュニケーションの実際と課題(質疑応答を含む)
中村 敏明(大阪薬科大学臨床薬学教育センター教授)

【日時および場所】

平成29年2月16日(木) 13:00～17:00

日本薬学会 長井記念ホール (東京都渋谷区渋谷 2-12-15 地下2階)

当財団では「本気でやる！ 変革する医療現場とのリスク・コミュニケーション」シリーズ第1回を平成28年7月に開催し、医療現場における現状と望むこと、製薬企業従事者が心掛けること、情報を正しく伝えるために何が必要か、さらには諸外国の状況と透明性のある情報提供基準とはについてご講演いただきました。

昨今膨大な情報が各企業から医療現場へ日々届けられていますが、肝心の現場ではこれら氾濫する情報をどのように取舍選択し、どのタイミングで誰にどのように伝達を行うのか等、情報の種類によって提供方法を変える等様々な工夫が必要とされている現状です。

第2回は、外来患者が接する機会が最も多い調剤薬局や、がん専門病院、大学病院等の様々な医療現場で実践されているリスク・コミュニケーションの実際と、医療現場の実際から企業に望むことまで言及していただくことにより、真に役立つコミュニケーションとはどうあるべきかのヒントとなる研修会を企画致しました。

実際の医療現場に情報が正しく伝わり、それが実践されて初めてコミュニケーションが成立します。製薬企業が求められているものは何かについて、一緒に考える機会となれば幸いです。本研修会の趣旨にご賛同いただき、多数のみなさまにご参加いただきますようご案内申し上げます。

レギュラトリーサイエンス エキスパート研修会 専門コース(第200回)
本気でやる！医療現場とのリスク・コミュニケーション
ー病院薬局・調剤薬局が製薬企業に期待することー

主催 一般財団法人 医薬品医療機器レギュラトリーサイエンス財団

後援 一般社団法人 日本病院薬剤師会
 日本製薬団体連合会
 日本製薬工業協会
 公益社団法人東京医薬品工業協会
 大阪医薬品協会

日本 OTC 医薬品協会
 日本ジェネリック製薬協会
 米国研究製薬工業協会(PhRMA)
 欧州製薬団体連合会(EFPIA Japan)
 一般社団法人日本 CRO 協会

一般社団法人日本医薬品卸売業連合会
 公益財団法人ヒューマンサイエンス振興財団
 公益財団法人 MR 認定センター
 日本 CSO 協会

【申込要領】

1. 申込方法

受講希望の方は財団ホームページ (<http://www.pmrj.jp>) より申込手続きを行ってください。

- ①ホームページ研修事業内「開催一覧」の研修会毎にある【申込】ボタンより、画面の案内に従って必要事項をご入力ください。
- ②申込完了後、受付番号及び入金方法をメールにてお知らせいたしますので、受講料をお振込みください。
- ③受講料お振込みを確認した時点で、参加登録が完了いたします。入金確認メールをお送りいたしますので、研修会当日には**入金確認メール(受講票)**を印刷し、ご持参ください。

2. 受講料(消費税込)：要旨集代を含みます。

・法人会員(法人会員は1口につき4名が会員扱い)／個人会員	12,000 円
・レギュラトリーサイエンス エキスパート認定に係る登録者(PV・MA・開発分野対象)	10,000 円
・非会員	17,000 円
・行政／アカデミア／医療機関／学生	5,000 円

※受講者の方は、以下の書籍およびDVDを特別価格でご購入いただけます。申込手続き時に、案内に従ってご購入ください。

- <新刊>知っておきたい薬害訴訟の実際ー企業リスクの最小化を目指してー……………2,500 円
- <新刊>微生物迅速試験法 バイオ医薬品等の品質管理のための実践ガイド……………9,300 円
- PVの概要とノウハウ……………7,400 円
- 基礎から学ぶ医療経済評価……………5,500 円
- 日英対訳 日本における医薬品のリスクマネジメント 第2版……………11,000 円
- 日本の薬害事件(日英対訳版)……………9,300 円
- 知っておきたい薬害の教訓……………2,400 円
- 知っておきたい薬害の知識……………1,700 円
- 映像で学ぶ薬害シリーズ「薬害の知識と教訓」(DVD)
 スモン事件(文部科学省特別選定作品)／
 クロロキン事件……………各 44,000 円
 日本の薬害事件(文部科学省特別選定作品)……………88,500 円
- 温故知新 ～薬害から学ぶ～(DVD)
 サリドマイド／薬害エイズ事件／陣痛促進剤による被害／
 薬害肝炎事件／ソリブジン事件……………各 7,400 円
 筋短縮症……………4,600 円

3. レギュラトリーサイエンス エキスパート認定単位

医薬品関係企業、行政機関、アカデミアおよび医療機関等の皆様に、最新の情報や知識等に関する研修の機会を利用し、研修実績を客観的に認定することで個人のモチベーションを高めスキルアップの持続を図っていただく制度です。当財団が行っている所定の研修会受講者をレギュラトリーサイエンス エキスパートとして認定いたします。

登録・認定の対象分野にはMA、開発、PV、品質、薬害教育があります。詳細は財団ホームページ「認定制度」をご覧ください。

本研修会は 登録単位 全分野：1単位

認定単位 PV・MA・開発分野：2単位 が、付与されます。

4. 注意事項

- * 振込依頼書のご依頼欄には、必ず**受付番号と受講者氏名(カタカナ)**をご記入ください。お申込み後に返信メールが届かない場合にはご連絡ください。
- * 受講料をお振込みの上、ご参加ください。原則として、電話、FAXでの受付及び当日受付はいたしませんのでご了承ください。
- * 現金送金をご遠慮願います。
- * 受講料受領後の払い戻しはいたしませんので、予めご了承ください。
- * お振込みの控えをもって領収書に代えさせていただきます。
- * 個人会員の方、レギュラトリーサイエンス エキスパート認定登録者の方は、ご本人の出席に限ります。
- * 当日、許可された方以外の撮影及び録音はご遠慮願います。

5. 問い合わせ先

一般財団法人 医薬品医療機器レギュラトリーサイエンス財団 研修担当；電話 03-3400-5644

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 2-12-15 / <http://www.pmrj.jp>

演題、講師、時間等一部変更する場合がありますので、予めご了承下さい。